

## 点検評価表（県出資25%未満の財団法人等）

## 1 団体の概要（平成31年4月1日現在）

団体名	公益財団法人 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー		
所在地	浜松市中区鍛冶町100-1	設立年月日	平成元年 6月 1日
代表者	理事長 大須賀 正孝	県所管課	文化・観光部 観光政策課
設立目的（定款）	浜松市、湖西市及びその周辺地域の有する文化的・社会的・経済的優位性を生かし、地域社会の健全な発展を目指し、地域の多様な関係者との連携により地域をブランドとして磨き上げ、国内外の観光客及びコンベンションの誘致等を行うことにより、観光コンベンションに関連する産業の振興と観光まちづくりを推進し、もって国際相互理解の増進並びに地域経済の持続的発展及び地域住民の満足度向上に資することを目的とする。		
設立に係る根拠法令等	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律等		
団体ホームページ	<a href="http://hamamatsu-daisuki.net/hamacon/">http://hamamatsu-daisuki.net/hamacon/</a>		

出資者	出資額(千円)	比率(%)
浜松市	100,000	20.8
静岡県	100,000	20.8
浜松商工会議所	50,000	10.4
その他(民間企業等)	230,000	47.9
基本財産(資本金)計	480,000	100.0

役職員の状況(人)			
常勤役員	2	常勤職員	18
うち県OB	0	うち県OB	
うち県派遣	0	うち県派遣	
非常勤役員	10	非常勤職員	3
役員計	12	職員計	21

## 2 行政施策との関係

## (1) 団体活動に関する行政施策の目的

静岡県観光躍進基本計画における戦略として位置づけられている、「国際競争力の高い観光地域づくり」、「観光客の来訪の促進」、「観光人材の育成と来訪者の受入環境の整備」の3つの基本方針を推進し、交流人口を拡大することを目的とする。

## (2) 上記を代替・補完する団体活動の概要

浜松市及び周辺地域への観光客及びコンベンションの誘致・支援を実施している。

### 3 これまでの改革の取組

平成28年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・組織活性化のため、役員の大幅な変更</li><li>・プロパー職員、臨時職員の育成(研修参加など)</li></ul>
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・DMOに向けて組織及び事業の見直し検討</li><li>・プロパー職員、臨時職員の育成(研修参加など)</li></ul>
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・組織変更による事業推進体制の見直しと職員の増加(2部署体制から4部署体制へ)</li><li>・プロパー職員、臨時職員の育成(研修参加など)</li></ul>
令和元年度 (6月時点)	DMOとしての組織体制の整備及び事業の拡大

#### 4 実施事業

(単位:千円 / H30以前は決算額、R1は予算額)

	事業名	観光振興事業		事業区分		市委託(補助)事業・自主事業
	事業費	H28	H29	H30	R1	
1		102,863	101,834	129,103		128,148
	事業概要	①観光関係者団体等との連携事業 ②観光プロモーション事業 ③観光資源の造成事業				
	実績等	・浜名湖観光圏事業 ・インバウンド事業として台湾・タイへのセールス活動 ・公式観光情報サイト「はままつだいすきネット」の運営 H30 訪問数 976,771件				

	事業名	コンベンション誘致支援事業		事業区分		市委託(補助)事業・自主事業
	事業費	H28	H29	H30	R1	
2		40,034	39,515	35,101		34,501
	事業概要	①首都圏等、大学・団体等への誘致活動 ②JNTO, JCCBが開催する商談会、トレードショー等への参加 ③誘致資料の作成 ④コンベンション主催者への支援事業(コンベンション開催助成金など) ⑤コンベンション関連情報の収集・分析				
	実績等	・H30 誘致訪問数(首都圏、名古屋、市内および周辺地域) 157件 ・第28回国際MICEエキスポへの参加 ・浜松、静岡、袋井、豊橋市内の各大学へコンベンション開催支援制度チラシ配布 ・H30 コンベンション支援件数実績 151件				

	事業名	公共施設管理運営事業		事業区分		市委託事業
	事業費	H28	H29	H30	R1	
3		16,060	16,399	16,309		16,252
	事業概要	浜松市観光インフォメーションセンターの管理運営				
	実績等	・H30 来場者数 日本人101,392人、外国人3,562人 ・外国人観光案内所カテゴリー2として運営、Wi-Fiの提供				

	事業名	会員サービス事業		事業区分		自主事業
	事業費	H28	H29	H30	R1	
4		1,102	1,175	1,131		1,244
	事業概要	①会員への情報提供 ②観光関係優良従業員の表彰 ③賛助会員情報交換会の開催等				
	実績等	・メールマガジンの配信(月1回)、会員情報誌の発行(年2回) ・表彰者 25人 ・「賛助会員の集い」の開催				

	事業名	業務管理その他(法人会計)		事業区分		自主事業
	事業費	H28	H29	H30	R1	
5		6,354	6,382	6,900		7,559
	事業概要	組織の目的を達成するための事務所の維持及び職員の管理など。 ※ H24より公共施設管理などは別事業に再編。				
	実績等	・理事会及び評議員会の運営 ・プロパー職員の研修参加				

## 5 点検評価（県所管課記載）

点検項目	県所管課意見				
① 県の出資の必要性が、現在の社会経済環境において認められるか	<p>本県に訪れる観光客は2011年から年々増加している。 浜松市、湖西市及びその周辺地域への誘客促進やMICE誘致・支援を行う(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューローの取組は、当該地域の交流人口の増加や経済の活性化に寄与していると考えられ、出資の必要性が認められる。</p>				
② 県からの補助金、委託金等の支出について、必要性、有効性が認められるか	<p>平成30年度に実施した事業は、静岡DCを契機とした旅行商品の造成と情報発信であり、旅行客の増加や満足度向上に資するものであったと考えられ、有効性が認められる。</p>				
		H28決算	H29決算	H30決算	R1 予算
	県支出額(千円)	10,000	-	692	-
③ 県からの職員派遣について、必要性、有効性が認められるか	<p>該当なし</p>				
		H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1
	県派遣職員(人)	-	-	-	-

## 6 経営上の課題・改善に向けた取組の方向性

- 1 組織の強化、事業力の向上に向けて将来永続的に対応できる組織体制の整備
- 2 事業推進を図るうえでの自主財源の確保
- 3 プロパー職員の採用・育成